

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		「論語の里」施設管理活用事業		担当課	渋沢栄一記念館	担当係	渋沢栄一記念館	管理番号	15131	
総合計画	大項目	2 次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
	中項目	2 誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり		根拠法令 個別計画等	文化財保護法、埼玉県文化財保護条例、深谷市文化財保護条例、「渋沢栄一翁と論語の里」整備活用計画					
	小項目	4 渋沢栄一の顕彰と精神の継承								
	主要プロジェクト	1 渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト								
事業概要		「論語の里」エリア内に所在する文化財施設（旧渋沢邸「中の家」、尾高惇忠生家）の維持管理を行い、保存、継承し、見学者に公開するなど活用を図るものである。								
目的 ※何のために		施設を維持管理し、保存、継承する。「論語の里」文化財施設の環境を整え、安全、快適に見学に提供する。								
対象 ※誰・何を対象に		旧渋沢邸「中の家」、尾高惇忠生家、施設見学者								
手段 ※どのように		施設維持管理委託、施設清掃、巡回警備、樹木管理委託、修繕・改修工事								
成果 ※何を求めるか		郷土の偉人を生かした取組が推進されるよう、市内外の人が郷土の偉人の業績に触れ、市の魅力を感じとり、論語の里エリアをはじめ深谷市への来場者数が増加する。								
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☒ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	5	文化財費	論語の里施設管理活用事業〔渋沢栄一記念館〕	47,019,452
本事業の 主な業務		・ 旧渋沢邸「中の家」、尾高惇忠生家の維持管理、修繕							・	
		・ 旧渋沢邸「中の家」、尾高惇忠生家の公開							・	
		・ 論語の里ガイドボランティアとの調整							・	
		・ 文化振興課との連絡調整							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト） ※令和7年度は決算見込み額です。 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		施設の維持管理 旧渋沢邸「中の家」主屋の補強改修工事 旧渋沢邸「中の家」主屋展示整備	施設の維持管理 旧渋沢邸「中の家」主屋の補強改修工事 旧渋沢邸「中の家」主屋展示整備・運用				
事業費	予算（現額）	329,591,000	349,958,000	52,682,000	49,812,000	59,388,000	
	決算額	155,885,646	346,711,508	47,944,230	47,019,452	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	72,200,000	198,300,000	0	0	
		他特定財源	20,518,247	105,563,517	23,804,028	6,629,000	
		一般財源	63,167,399	42,847,991	23,215,424	52,759,000	
人件費	従事職員数（人）	1.40	1.60	1.70	1.80	1.90	
	人件費相当試算※	11,017,380	12,816,264	13,977,810	15,258,770	16,736,129	
総事業費試算		166,903,026	359,527,772	61,922,040	62,278,222	76,124,129	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	旧渋沢邸「中の家」修繕件数	目標値	件						
		実績値		5.00	10.00	17.00	14.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			必要箇所の発生に応じて実施するものであるため、あらかじめ目標値は設定しない。					
	実績値の算出式								
活動指標 2	尾高惇忠生家修繕件数	目標値	件						
		実績値		2.00	5.00	7.00	6.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			必要箇所の発生に応じて実施するものであるため、あらかじめ目標値は設定しない。					
	実績値の算出式								
活動指標 3	エリア環境の整備（駐車場・標識・解説板）	目標値							
		実績値		11.00	18.00	14.00	4.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			必要箇所や不足状況の発生に伴い設置するものであるため、あらかじめ目標値は設定しない。					
	実績値の算出式								
成果指標 1	旧渋沢邸「中の家」見学者数	目標値	人	30,000.00	30,600.00	31,212.00	31,212.00	31,212.00	31,212.00
		実績値		33,247.00	56,425.00	88,402.00	51,107.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度比2％増。但し令和2年度以降は新型コロナウイルス感染拡大防止策のため見直し					
	実績値の算出式								
成果指標 2	尾高惇忠生家見学者数	目標値	人	8,000.00	8,160.00	8,323.00	8,323.00	8,323.00	8,323.00
		実績値		16,520.00	14,223.00	18,615.00	9,449.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度比2％増。但し令和2年度以降は新型コロナウイルス感染拡大防止策のため見直し					
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	市指定史跡である旧渋沢邸「中の家」や尾高惇忠生家について、状況に応じて必要な修繕を実施することが出来た。 「論語の里」エリアにおける案内看板や解説板について、日頃から不具合が無いかの確認に努め、必要に応じて修繕や電柱巻看板の新規設置対応を行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	渋沢栄一が肖像の一万円札発行から1年が経過したが、各施設ともに目標値を上回る見学者を得ることが出来た。
			評価者 渋沢栄一記念館 運営顕彰係長 飯島 峻輔

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	旧渋沢邸「中の家」、尾高惇忠生家両施設の維持管理上必要な業務について、職員で直接行うべき以外の作業等を業務委託によることで効率的な施設管理と活用が出来た。 尾高惇忠生家については、「渋沢栄一翁と論語の里」ボランティアの会との協働により、丁寧な解説対応等を見学者に提供することが出来た。
			評価者 渋沢栄一記念館 運営顕彰係長 飯島 峻輔